

作成日 2017年04月28日

## 安全データシート (SDS)

### 1. 製品及び会社情報

製品名 HCトップアクア 主剤

会社名 保土谷建材株式会社  
住所 〒104-0028 東京都中央区八重洲二丁目4番1号  
担当部門 技術部  
電話番号 03-5299-8170 FAX番号 03-5299-8275  
メールアドレス hcp@hodogaya.co.jp  
緊急連絡先 03-5299-8170 弊社  
奨励用途及び使用上の制限 工業用 (建築用仕上げ材 等)  
整理番号 H-5-23

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS分類

急性毒性 (経口)		区分4
急性毒性 (経皮)		区分3
急性毒性 (吸入)	蒸気	区分1
眼損傷/眼刺激性		分類できない
感作性		
	呼吸器	区分1
	皮膚	区分外
生殖細胞変異原性		分類できない
生殖毒性		分類できない
特定標的臓器/全身毒性		
	単回暴露	分類できない
	反復暴露	分類できない
吸引性呼吸器有害性		分類できない
水生環境急性有害性		区分外
水生環境慢性有害性		区分外

\* 記載がないものは分類対象外または分類できない

ラベル要素:



注意喚起語 : 危険

危険有害性情報

- ・ 皮膚に接触すると有毒

- ・ 飲み込むと有害
- ・ 軽度の皮膚刺激
- ・ 吸入すると生命に危険
- ・ 吸入するとアレルギー、喘息又は呼吸困難を起こすおそれ

注意書き

[予防策]

- ・ 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと
- ・ 屋外または換気の良い場所でのみ使用すること
- ・ この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと
- ・ 取り扱い後はよく洗うこと
- ・ 呼吸用保護具を着用すること
- ・ 保護手袋及び保護眼鏡・保護面・保護衣を着用すること

[対応]

- ・ 吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること
- ・ 皮膚に付着した場合：多量の水と石鹼で洗うこと
- ・ 飲み込んだ場合、気分が悪い時は、医師に連絡すること。口をすすぐこと
- ・ 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること
- ・ 呼吸に関する症状が出た場合、気分が悪い時は、医師に連絡すること

[保管]

- ・ 施錠して保管すること

[廃棄]

- ・ 内容物や容器を、国際／国／都道府県／市町村の規則に従って廃棄すること

### 3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 製品は混合物

化学名 ポリイソシアネート類溶液

一般名 ウレタン樹脂塗料用主剤

成分	含有量	CAS No.	化学物質管理促進法 第1種指定化学物質	労働安全衛生法 第57条の2 第1項 通知対象物
ヘキサメチレンジイソシアネート	1%未満	822-06-0	非該当	該当

### 4. 応急措置

吸入した場合：

- ・ 蒸気、ガス等を大量に吸い込んだ場合には、直ちに空気の新鮮な場所に移し、暖かく安静にする。呼吸が不規則か、止まっている場合には、人工呼吸を行う。嘔吐物は飲み込ませないようにする。直ちに、医師の手当を受けること。
- ・ 蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合：

- ・ 付着物を布にて素早く拭き取る。大量の水及び石鹼または皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。溶剤、シンナーは使用しないこと。
- ・ 外観に変化が見られたり、痛みがある場合には、医師の診断を受ける。

目に入った場合：

- ・直ちに大量の清浄な流水で15分以上洗う。まぶたの裏まで完全に洗うこと。  
医師の診断を受けること。

飲み込んだ場合：

- ・誤って飲み込んだ場合には、安静にして直ちに医師の診断を受ける。嘔吐物は飲み込ませないこと。

## 5. 火災時の措置

- 消火剤： 粉末消火器、炭酸ガス消火器、泡消火器、乾燥砂が有効である。
- 特定の消火方法： 水を消火に用いてはならない。可燃性のものを周囲から、速やかに取り除くこと。
- 消火を行う者の保護： 適切な保護具（手袋、眼鏡、保護マスク、耐熱着衣など）を使用する。

## 6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項： 作業の際には適切な保護具（手袋、呼吸器用保護具、保護マスク、エプロン、ゴーグル等）を着用する。
- 環境に対する注意事項： 河川等へ排出され、環境へ影響を起ささないように注意する。
- 除去方法： 乾燥砂、土、その他の不燃性のものに吸収させて回収する。大量流出には、盛り土で囲って流出を防止する。流出物は密閉出来る容器に回収し、安全な場所に移す。
- 二次災害の防止策： 付着物、廃棄物などは、関係法規に基づいて処理をすること。付近の着火源、高温体および可燃物を速やかに取り除く。着火した場合に備えて、粉末または泡消火器を準備する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：

技術的対策 換気の良い場所で取り扱う容器はその都度密栓する。

注意事項 周囲での火気、スパーク、高温物の使用を禁止する。静電気対策のため、装置等は接地し、電気機器類は防爆型（安全増型）のものとする。

安全取扱い注意事項

工具は火花防止型のものを用いる。皮膚、粘膜、又は着衣に触れたり、目に入らないように適切な保護具を着用する。

使用済みウエス、製品かす等は廃棄するまで水につけておく。

保管：

適切な保管条件

- ・火気、熱源から遠ざけて保管風通しの良いところに保管する。
- ・雨水や直射日光を避けるために防水シートで覆うこと。

## 8. 暴露防止及び保護措置

設備対策： 屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化、または局所排気装置の設置を行う。取り扱い場所の近くに手洗い・洗眼装置を設け、その位置を表示する。

管理濃度： 設定されていない。

許容濃度： ヘキサメチレンジイソシアネート

日本産業衛生学会（2005年版） TWA 0.034 mg/m<sup>3</sup> 0.005ppm

## 保護具

呼吸器用の保護具	必要に応じて有機ガス用マスク、送気マスクを使用。
手の保護具	耐油性（不浸透性）手袋。
目の保護具	側板付き普通眼鏡型又はゴーグル型保護眼鏡。
皮膚及び身体の保護具	有機溶剤又は化学薬品が浸透しない材質の手袋を着用する。 保護衣及び必要に応じて保護長靴、保護エプロンを着用する。

## 9. 物理的及び化学的性質

### 物理的状态

形状：液体

色： 淡黄色透明

臭い： 溶剤臭

pH： 該当しない

物理的状态が変化する特定の温度／温度範囲：

融点／凝固点： データなし

沸点： 製品 218.5 °C

初留点： データなし

沸騰範囲： データなし

引火点： 製品 120°C

発火点： 425°C

爆発特性： データなし

蒸気圧： データなし

蒸気密度： データなし

蒸発速度： データなし

比重： 1.1

溶解性： データなし

オクタノール／水分配係数： データなし

分解温度： データなし

その他のデータ： 特になし

## 10. 安定性及び反応性

安定性： 通常の条件では安定である。

反応性： 開放状態では、空気中の湿気と徐々に反応し、表面より固化する。

避けるべき材料： 水分、アルコール、アミン類。

燃焼などによる有害ガス発生：

NO<sub>x</sub>、CO 有害ガスを発生する。

## 11. 有害性情報

引火性液体	: データ不足のため分類できない。
急性毒性（経口）	: ヘキサメレンジイソシアネート LD50 747mg/kg 混合物として区分4に分類される。
急性毒性（経皮）	: ヘキサメレンジイソシアネート LD50 593mg/kg 混合物として区分3に分類される。
急性毒性（吸入）	: ヘキサメレンジイソシアネート LC50 0.31mg/L(4H)

混合物として区分1に分類される。  
皮膚腐食性／刺激性 : データ不足のため分類できない。  
眼損傷／眼刺激性 : データ不足のため分類できない。  
皮膚感作性 : 混合物として区分外に分類される。  
呼吸器感作性 : ヘキサメリンジ イソシアネート ; 区分1  
混合物として区分1に分類される。  
変異原性 : データ不足のため分類できない。  
発がん性 : データ不足のため分類できない。  
生殖毒性 : データ不足のため分類できない。  
標的臓器／全身毒性－単回暴露  
: データ不足のため分類できない。  
標的臓器／全身毒性－反復暴露 :  
: データ不足のため分類できない。  
吸引力呼吸器有害性 : データ不足のため分類できない。  
その他の情報 : 情報なし。

## 1 2. 環境影響情

生態毒性 :

水生生物有害性 : ヘキサメリンジ イソシアネート EC50(48hrs) 甲殻類材ジノコ > 89.1mg/L

混合物として水性環境急性有害性は区分外に分類される。

また、生分解性、蓄積性のデータより、水性環境慢性有害性は区分外に分類される。

残留性／分解性 : データなし。

生体蓄積性 : データなし。

土壌中の移動性 : データなし。

他の有害影響 : 漏洩、廃棄などの際には、環境に影響を与える恐れがあるので、取り扱いに注意する。特に、製品や洗浄水が、地面、川や排水溝に直接流れないように対処すること。

## 1 3. 廃棄上の注意

廃塗料、容器等の廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理を委託する。  
容器、機器装置等を洗浄した排水等は、地面や排水溝へそのまま流さないこと。  
廃水処理、焼却等により発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関係する法律に従って処理を行うか、処理を委託すること。

## 1 4. 輸送上の注意

共通 : 取扱い及び保管上の注意の項の一般的注意に従う。

陸上輸送 : 消防法、労働安全衛生法、毒劇法の該当する場合は、法令の輸送について定めるところに従う。

海上輸送 : 船舶安全法に定めるところに従う。

航空輸送 : 航空法に定める所に従う。

国連番号 : 該当なし。

## 15. 適用法令

消防法 指定可燃物（可燃性液体類）  
安衛法 第57条の2第1項(通知) ヘキサレンジ イソシアネート

## 16. その他の情報

主な引用文献

独立行政法人 製品評価技術基盤機構（NITE）ホームページ GHS分類結果データベース  
原料メーカーのSDS

日本塗料工業会編集 「GHS対応SDS・ラベル作成ガイドブック」

日本塗料工業会編集 「原材料物質データベース」

国際化学物質安全カード（ICSC）

製品安全データシートの作成指針（改訂版）日本規格協会（2001年10月）

日本工業規格 JIS Z 7253：2012 GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法

危険物船舶運送及び貯蔵規則 海文堂

記載内容は、現時点で当社が入手した資料・データ等に基づいて作成しておりますが、情報の正確さ、安全性を保証するものではありません。

又、注意事項は通常の実施を前提としたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。